

〈PRESS RELEASE〉

世界的デザイン賞「Hospitality Design Awards 2026」 フェアモント東京がラグジュアリーホテル部門「Winner」を受賞 パブリックスペース・イベントスペース部門にて「Finalist」選出

野村不動産株式会社（本社：東京都港区／代表取締役社長：松尾 大作）が推進している国家戦略特別区域計画の特定事業である「BLUE FRONT SHIBAURA（以下、本プロジェクト）」にて開業したラグジュアリーホテル「フェアモント東京」（所在地：東京都港区／総支配人：カラン シン）は、このたび、米国のホスピタリティ専門誌「Hospitality Design」が主催する世界的デザイン賞「Hospitality Design Awards 2026」において、ラグジュアリーホテル部門の「Winner」を受賞いたしました。あわせて、ラグジュアリーホテル・パブリックスペース部門およびイベントスペース部門において「Finalist」に選出されました。



1. Hospitality Design Awards 2026 について

ホテルやリゾート、レストランなどホスピタリティ分野のデザインに特化した世界的専門誌「Hospitality Design」が主催する、「Hospitality Design Awards」は、ホスピタリティ分野における革新的かつ優れたデザインを表彰する業界を代表するアワードです。プロジェクトおよびプロダクトの両分野において、世界中から選りすぐりの作品とそのクリエイティブチームが評価されます。

2026年の受賞結果は、2026年5月5日にラスベガスで開催された「HD Expo + Conference」にて発表されました。

本アワードは、世界中から寄せられる1,000件を超える応募の中から選出され、ホスピタリティデザイン業界における最先端のトレンドと創造性を示す重要な指標となっています。

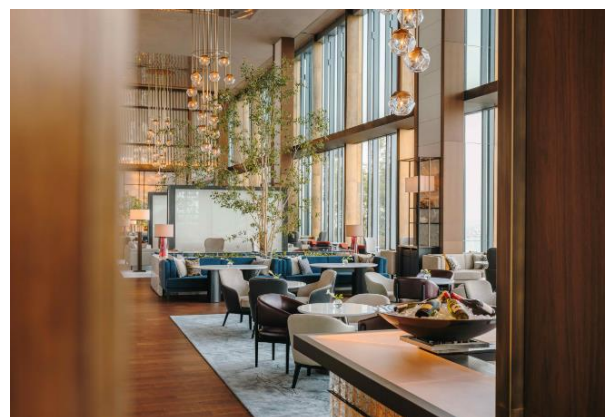
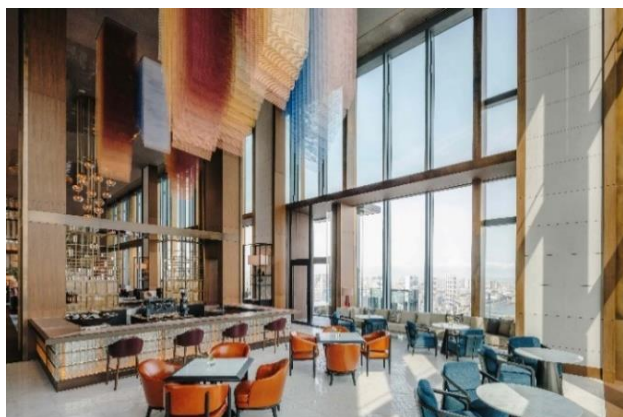
2. 受賞の背景

「フェアモント東京」は、アコーのラグジュアリーホテルブランド「フェアモント」の日本初上陸ホテルとして2025年7月1日に開業しました。

インテリアデザインを手掛けた、Bar Studio は、西に東京タワー、東に東京湾を望む比類なき芝浦のロケーションを特徴立てるために、東京の持つ多様な精神性——伝統と現代、静と動、自然とのつながりと都市文化への接続——を調和させることによって、都市と湾岸という対照的な要素を包摂しながら、一貫した総合的デザインを実現しています。

本デザインは、芝浦の歴史的背景と現在の都市的な魅力を重層的に捉えながら、フェアモントのグローバルブランドとしての歴史やストーリーとも呼応し、地域住民から世界中のゲストまで幅広い層に訴求するものです。また、日本のデザインや工芸に着想を得つつも、それらを単に再現するのではなく、現代的な視点で再解釈することで、日本文化を新たなかたちで表現しています。

このような洗練された美しさ、及び空間全体に現代的なラグジュアリーの価値を高い次元で具現化している点が評価され、今回の受賞に至りました。



【35階 ロビーラウンジ「Vue Mer (ビュメール)」】

開放的な吹き抜けと全面ガラスの大開口により内外の境界を曖昧にし、屋外テラスの“庭”の空間と連続した開放的な体験を提供。



【35階 屋外テラス】

ロビーラウンジから連続する屋外テラスには、豊かな植栽や彫刻、水盤を配置し、都市の中にいながら自然を感じられる多様な“庭”の空間を創出。



【イベントスペース】

43階 SKY チャペル（左図）、4階フェアモント グランドボールルーム（右図）など、宴会・婚礼として利用可能なイベントスペースにおいては、光や素材、眺望を活かした演出により、多様なシーンに対応しながら人々が集い、記憶に残る体験を創出。



【36階～42階 客室】

広がりのある窓と「縁側」を想起させるシーティングエリアを設けることで、室内の静けさとダイナミックは都市景観を緩やかに繋ぐ。日本の伝統文化に着想を得た国際的作家と、伝統技法を現代的に再解釈した日本人作家の作品を融合させ、文化的豊かさを実現。

なお、フェアモント東京は開業以降、今回の Hospitality Design Awards の他、Robb Report Hong Kong 「Best of the Best 2026: Travel, Experience & Hospitality Edition」 および 1 ミシュランキー（2025 年度）に選出されています。

フェアモント東京について

東京湾のほとりに佇む「フェアモント東京」は、西には東京タワー、東には東京湾を一望する絶好のロケーションに位置し、都心の躍動と水辺の静けさが響き合う特別なひと時をご提供いたします。

館内には、29のスイートを含む全217のゆったりとした客室、エグゼクティブラウンジ『フェアモントゴールドラウンジ』、5つのレストラン&2つのバー、屋外テラス、スカイチャペル、宴会場、スパ、屋内インフィニティプール、屋外リラクゼーションプール、ジム、サウナなど、心身を満たす充実の施設を完備。「フェアモント東京」は、芝浦の地とフェアモントがそれぞれに紡いできた歴史が時を経て交わり生まれた場所です。その必然の重なりに敬意を表し、すべての人に開かれたインクルーシブなラグジュアリーホテルとして、訪れるすべてのお客様に心に残る体験をお届けします。

お電話：03-4321-1111（代表）

住所：東京都港区芝浦1丁目1番1号 BLUE FRONT SHIBAURA TOWER S

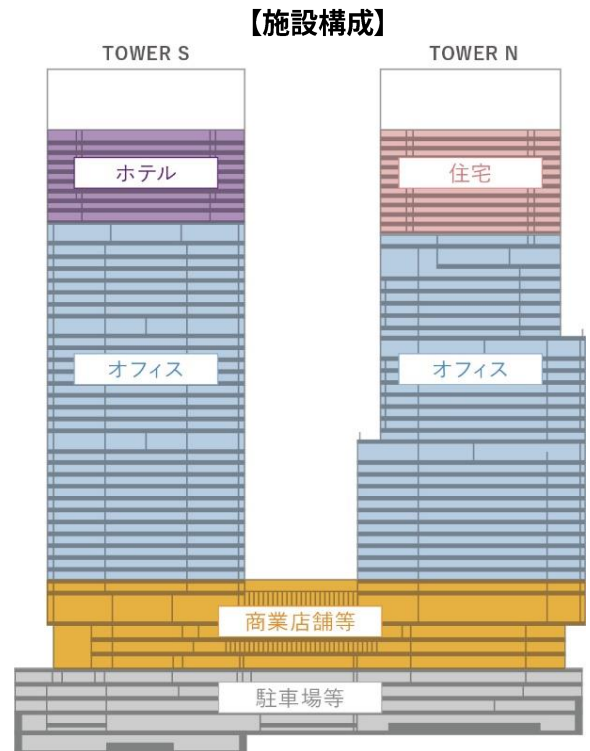
HP：fairmont.jp/tokyo | Instagram：[@fairmonttokyo](https://www.instagram.com/fairmonttokyo) | Facebook：[Fairmont Tokyo](https://www.facebook.com/FairmontTokyo)

<ご参考 プレスリリース>

2025/7/1 「日本初上陸の「フェアモント東京」が本日開業～都心の活気と湾岸の静寂が織りなす比類なき眺望を誇り、あらたなラグジュアリーの形を提案する舞台の幕あけ～」
https://www.bluefrontshibaura.com/news/news_20250701.pdf

BLUE FRONT SHIBAURA(ブルーフロント芝浦)概要

事業主体	野村不動産株式会社 東日本旅客鉄道株式会社
施工者	TOWER S:清水建設株式会社 TOWER N:未定
設計者	株式会社榎総合計画事務所、清水建設株式会社 オーヴ・アラップ・アンド・パートナーズ・ ジャパン・リミテッド、株式会社日建設計
所在地	東京都港区芝浦一丁目1番1号
区域面積	約47,000㎡
延床面積	約550,000㎡
主用途	オフィス・ホテル・商業店舗・共同住宅・駐車場他
建物の最高高さ	約230m
階数	TOWER S:地上43階 地下3階 TOWER N:地上45階 地下3階
着工 / 竣工	TOWER S:着工2021年10月 竣工2025年2月 TOWER N:着工2027年度(予定) 竣工2030年度(予定)



- ・ BLUE FRONT SHIBAURA WEB サイト (URL: <https://www.bluefrontshibaura.com/>)
- ・ BLUE FRONT SHIBAURA Instagram (URL: https://www.instagram.com/blue_front_shibaura/)



<ご参考：2025年9月開業後のプレスリリース>

- 2026/5/11 BLUE FRONT SHIBAURA における環境対策 資源循環型社会の実現に向けた既存建物解体時の廃棄物低減の取組み
https://www.bluefrontshibaura.com/news/news_20260511.pdf
- 2026/4/6 水辺の可能性と都市の未来を考える「水辺に親しむシンポジウム & クルーズ体験」港区と共同開催
https://www.bluefrontshibaura.com/news/news_20260406.pdf
- 2025/10/30 "共創型まちづくり組織による地域課題解決へ"【芝東京ベイ協議会】設立11月1日(土)より重点施策を開始
https://www.bluefrontshibaura.com/news/news_20251031.pdf
- 2025/10/24 国土交通省「優良緑地確保計画認定制度 (TSUNAG 認定)」 「BLUE FRONT SHIBAURA」 「★★★ (トリプル・スター)」 認定
https://www.bluefrontshibaura.com/news/news_20251024.pdf
- 2025/10/16 BLUE FRONT SHIBAURA 東京都「グリーン水素率先利用事業者認証制度」 認証を取得
https://www.bluefrontshibaura.com/news/user_assets/a11e7910309dbab5c9ec21216e6b0f590e1d7cd5.pdf
- 2025/9/1 BLUE FRONT SHIBAURA TOWER S 本日9月1日(月) 全体開業
https://www.bluefrontshibaura.com/news/user_assets/news_20250901.pdf